

# 社協 那加三地区だより

やさしい心とおもいやり あなたがひろげる福祉の輪

令和2年 7月15日 No.71

編集・発行

那加三地区  
社会福祉協議会



## 未経験の時代 会長 金原 孝

6月になって、通学路に元気な子ども達の声が帰ってきた。まだまだ予断は許さないが、あの何とも言えない閉塞感を伴った重苦しい生活に少しずつ明るさが戻ってきているようで何となく嬉しく思っています。令和2年度も改まって、すでにかなり時間が経過してしまっているが、現在まで一部を除いてはほとんどの活動が「中止」をせざるを得ない状況にあり、心苦しく、申し訳なく思っています。また、そんな背景もありこの「那加三地区だより」の発行も遅くなりましたことを重ねてお詫び申し上げます。

今は少しでも早く従来の活動に戻りたいとは思っておりますが、当分はこの新型コロナウイルスの感染状況の推移が不透明な状態が続くかと思えます。その環境の下では、当然「新しい生活様式」を踏まえた活動の在り方は必須であり、そうなるという様な制約が発生することも現実です。ここで重要なことは、ただ難しいから「中止する」ということではなく、どうしたら「開催できる」か、そのためにはどのように「内容などを見直し」していけばよいかをみんなで工夫し、知恵を出し合っていく努力を続けていかなければならない時代に変わったと認識を新たにすることかと思えます。

ご挨拶が遅くなりましたが、令和2年度の会長を再任ということで務めさせていただいております。充分な活動ができるかどうか不安が付きまといますが、この「未経験の時代」をしっかり受け止めながら、「仲良く楽しく進めていきたい」という気持ちは変わっておりませんので、どうかいっそうのご指導・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

## 校区の皆様へ わが校の福祉教育



### 新たな生活スタイルと福祉

那加中学校 校長 廣瀬 良

今年の3月から3ヶ月間、学校の中に子どもたちの姿もなければ、声も聞くことができませんでした。我々教職員にとって、「子どもがいて、初めて学校なんだ」ということを痛感させられた3ヶ月でもありました。

6月1日(月)から学校が再開されました。子どもたちも、保護者の皆様も、喜びや期待以上に不安を抱いての登校になったことと思います。今後予想される第2・3波に備え、毎朝の健康チェック、3密を避けるための対策、消毒作業等を実施しながら子どもたちが安心して学校生活を送ることができるよう取り組んでいるところです。

本年度は、これまで那加中学校が実施してきた福祉施設等への訪問や職場体験といった活動が困難な状況となりましたが、体験だけが福祉を学ぶ場ではないと思います。こういう時だからこそ、日常の中でできる活動を、地域の方とともに確立していきたいと考えています。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



### 学校、家庭、地域に貢献する力を育むために

那加第三小学校 校長 横山 貴雅

本校の児童に育みたい力の一つに「学校、家庭、地域に貢献する力」があります。自分たちが生活している地域を知り、ともに生きる人々のことを知り、自分にできることはないかを見出して進んで取り組める那加三小のこどもであってほしいと願っています。あいさつや手伝い、ボランティア活動等、1年生から6年生までがそれぞれの年齢に応じて行動できるよう指導しています。特に5年生は毎年、「総合的な学習の時間」に年間を通して福祉をテーマとした学習を進めています。様々な障がいとともに生きる方をお招きして話を聞いたり、講師を招いて障がいについての理解を深める機会をもったり、老人介護施設に入所しておられる方々との交流をしたり、校区の高齢者へ暑中見舞い葉書や年賀状を送ったりしています。本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、活動の縮小を余儀なくされてはいますが、「学校、家庭、地域に貢献する力」を育むために、福祉にかかわる学習を大切にしていきたいです。



## 担当ごあいさつ

各務原市社会福祉協議会 地域福祉課 主事 細野 誠

那加三地区社協担当の細野誠と申します。私事ではありますが、最近祖父が認知症になりました。祖父は田畑の手入れにやりがいを感じており、伸びもしない草を毎日刈りに田畑へ向かいます。近所の方はそれを不思議そうに見つめます。その視線を感じた祖父は「見張られている！」と言うようになりました。

ある日、祖母が近所の方に祖父が認知症になったことを伝えました。すると近所の方の対応が変わり、祖父は視線を気にすることがなく、今も生き生きと田畑に通っています。親族が認知症になったことを知らせるのは勇気がいると思いますが、知ってもらうことで本人がその人らしく暮らすことができることもあります。

社協では、認知症に限らず様々な相談を受けていますので、誰にも話せず悩んでいることがあれば一度ご相談ください。



令和2年度 事業活動計画書

事業活動内容		
4	19日(日)	※那加まつり 餅まき(中止)
	21日(火)	総会(中止)
5	12日(火)	近隣ケアグループ代表者懇談会(中止)
	23日(土)	※各務原市 近隣ケア G研修会(中止)
	26日(火)	ボランティアハウス代表者懇談会(中止)
6	社協会員会費募集の推進(6/1~)	
	16日(火)	第1回近隣ケアグループ研修会(中止)
	下旬	「暑中見舞い」ハガキ発送
7	15日(水)	那加三地区だより(71号)発行
8	1日(土)	※夏祭り盆踊り大会・福祉の店出店(中止)
9	6日(日)	※各務原市福祉フェスティバル(中止)
	15日(火)	那加三地区だより(72号)発行
10	※那加三市民運動会	
	11日(日)	チャリティーバザー(雨天:18日(日))
	23日(金)	中学生と福祉を学ぶ会(施設訪問)(中止)
11	1日(日)	那加三ふれあい食事会
	13日(金)	第2回近隣ケアグループ研修会
	25日(木)	※各務原市福祉大会
	下旬	「年賀」ハガキ発送
12	6日(日)	歳末福祉懇談会
1	12日(火)	友愛訪問
3	2日(火)	理事会
	15日(月)	那加三地区だより(73号)発行

※印は地区以外の団体主催行事です。  
常任理事会は、原則毎月定例会開催。

令和2年度役員名簿

役職名	氏名	住所
理事・顧問	篠田 勲	本町
理事・会長	金原 孝	前洞新町3
理事・副会長・福祉推進員	金子 正之	前洞新町4
理事・副会長	鷺見 寿志	楽天地町
理事・会計	津田 保弘	吾妻町
理事・広報委員長	阿部 道子	前洞新町5
理事・育成委員長	信田 充康	本町
理事・実行委員長	小野木 昭憲	東亜町
理事・企画委員長・福祉推進員	吉岡 浩徳	西野町1
理事・実行委員	石田 文子	太平町1
理事・書記	柴山 成行	日之出町
理事・企画委員	杉山 守	前洞新町3
理事・実行委員	北川 弥生	前洞新町1南
理事・広報委員	宇野 澄美夫	幸町
理事・育成委員	廣瀬 清司	日吉町
理事	岩本 正雄	日吉町1
〃	小山 守世	日乃出町
〃	谷口 正樹	楽天地町
〃	廣瀬 敬子	東那加町
〃	早川 啓子	西野町1
〃	山田 久子	太平町1
〃	森 政子	栄町
〃	白井 隆司	吾妻町

役職名	氏名	住所
理事	森 涼	東亜町
評議員 監事	山岸 昭三	東亜町
〃	牧田 義弘	太平町1
評議員	関谷 英一郎	西野町1
〃	岩井 邦尚	西野町2
〃	小荒井 元一	新那加町
〃	今尾 勲	西那加町
〃	森 亮介	東那加町
〃	秋元 猛	日乃出町
〃	堀部 照行	元町
〃	築城 英樹	吾妻町
〃	福富 茂美	前洞新町1北
〃	加藤 昌幸	前洞新町1南
〃	板津 幸雄	前洞新町2
〃	杉山 哲明	前洞新町3
〃	吉澤 敦人	前洞新町4
〃	河田 亨	前洞新町5
〃	瀬山 勉	太平町1
〃	牧田 耕治	太平町2
〃	林 英雄	北栄町
〃	佐藤 秀則	栄町
〃	野村 邦廣	南栄町

収支予算書

収入の部 ※金額単位円 (令和2年度)

科 目	前年度予算	前年度実績	本年度予算	備 考
1 交付金地区協会費募金	420,000	418,000	420,000	費納入額の40%還元(本年度予想1,050,000円)
2 メニュー事業助成金	983,000	948,329	951,000	
(1)近隣ケアグループ研修会	30,000	30,000	30,000	助成金1回開催30,000円
(2)ボランティアハウス	432,000	456,000	396,000	南栄、新那加、日之出、太平1、西野町1-2、三井北、前新3
(3)福祉座談会	15,000	12,681	19,000	助成金(1人200円×人数) 200円×95名
(4)支部アンケート調査	4,000	4,300	4,000	助成金アンケート調査 1件50円×80件
(5)機関誌発行・地区だより	252,000	195,348	252,000	1部28円×3,000部×3回(71・72・73号)
(6)高齢者ふれあい交流事業	150,000	150,000	150,000	ふれあい交流事業 食事会場費250名予定 最高15万円限度
(7)赤い羽根共同募金特別事業	100,000	100,000	100,000	①歳末福祉懇談会 ②友愛訪問事業 最高10万円が限度
3 その他の収入	95,000	77,194	85,000	
前年度繰越金	1,361,958	1,385,152	1,433,150	バザー一分配金50,000円 地区活動費30,000円 その他5,000円
収入合計	2,859,958	2,828,675	2,889,150	

支出の部

科 目	前年度予算	前年度実績	本年度予算	備 考
1 交付金・共通実施事業	272,000	184,736	258,000	
(1)事務費	32,000	19,936	23,000	事務費、コピー代、写真代、インク代、文具費等
(2)地区育成事業	190,000	117,076	190,000	理事会、総会、委員会、地区研修会、監査費、謝礼
(3)福祉教育事業	50,000	47,724	45,000	那加三小暑中はがき、年賀状、福祉ポスター・展覧商品、福祉教育
2 メニュー事業助成金	1,154,000	1,169,029	1,147,000	
(1)近隣ケアグループ研修会	40,000	35,870	30,000	6/9第1回研修会 11/13第2回研修会開催予定
(2)ボランティアハウス	432,000	456,000	396,000	南栄、新那加、日之出、太平1 西野1、三井北、前新3
(3)福祉座談会	15,000	12,681	19,000	5/12近隣ケア代表者5/21ボランティアハウス代表者懇談会
(4)支部アンケート調査	0	0	0	第1回近隣ケア研修会にてアンケート調査実施
(5)機関誌発行・地区だより	252,000	195,348	252,000	1部28円×3,000部×3回 71号6/15、72号9/15、73号3/15
(6)ふれあい交流事業	315,000	366,032	350,000	食事会、弁当代、果物、お菓子、参加予定者250名
(7)赤い羽根共同募金特別事業	100,000	103,098	100,000	①歳末福祉懇談会 ②友愛訪問事業
①歳末福祉懇談会	60,000	67,988	65,000	講演会 謝礼 土産、飲物予定120名
②友愛訪問事業	40,000	35,110	35,000	寝たきり老人お見舞い 介護者懇談
3 その他の事業	55,000	41,760	50,000	
(1)啓発事業	30,000	31,760	30,000	盆踊り福祉の店出店後援 連合自治会行事参加
(2)渉外費	15,000	0	10,000	慶弔費
(3)助成金	10,000	10,000	10,000	那加西民児協への助成
支出合計	1,481,000	1,395,525	1,455,000	
次期繰越金	1,378,958	1,433,150	1,434,150	
合計	2,859,958	2,828,675	2,889,150	

役職名	氏名	住所
評議員	杉山 幹雄	門前町1
〃	河合 正則	三井北町1
〃	多和田 玲雄	三井北町2
〃	尾関 正暁	三井北町3
〃	高木 道廣	吾妻町
〃	宮部 三郎	西野町1
〃	伏屋 英和	西野町2
〃	今尾 祥子	西那加
〃	堀部 君子	前洞新町3
〃	田中 勝彦	前洞新町5
〃	只野 博	東亜町
〃	横山 文彦	太平町2
〃	安藤 洋	門前町1
〃	松原 善次郎	栄町
〃	徳田 美智子	三井北町1
〃	岩井 利夫	三井北町2
〃	長尾 利佳	前洞新町5
〃	廣瀬 良	東亜町
〃	横山 貴雄	東亜町
〃	横山 浩之	前洞新町5
〃	可兒 直往	吾妻町
〃	早川 康裕	三井北町1